

V.G概輪だより

会報 第204号
 発行日 令和3年9月1日
 発行・編集 V.G概輪
 代表者 大岡成一
<http://web1.ibj.co.jp/~kirin>

わがまち紹介 活動報告

時代と共に発展して来た

企業の城下まち

門真市

パナソニック

ミュージアム訪問

猛暑の8月5日、門真市駅(大阪モノレール)改札出口に集合し、門真市門真の「パナソニックミュージアム」を訪問しました。



松下幸之助銅像は握手の手を

門を入った正面の中庭には、松下幸之助翁寿像が立っていて握手の手を出して、入門者を迎えてくれているようです。

松下幸之助歴史館

館の入口はゆったりとしたスロープの入り口もあり館内は全てバリアフリーでした。

入館すると検温・手の消毒し、会議室に案内され、スタッフの方からパナソニックミュージアムの概要説明を画像等として頂き、その後、展示場を順次見学しました。

スタッフの方に展示の質問をする丁寧な説明をして下さいました。



第三次本店を復元した松下幸之助歴史館

松下幸之助歴史館は、パナソニック創業100周年記念事業の一環として、新たな100年に向けて航行する建築として、かつて南欧風でモダンな社屋の第三次本店が建っていた「その場所」にその建物を復元し、新たに「松下幸之助歴史館」として蘇らせることで、松下幸之助創業者のレガシーの継承・最大化を図られたとのこと。

展示室の正面には大きな松の木がレプリカがあります。これは、生家のそばに松の木があったので、置き館内をゆつくりと見学しました。

幸之助は、松の巨木の集落の農家に8人兄弟の3男、末っ子として明治27年に生まれました。

我々の町にも茨木市の松町、高槻市の幸町など松下幸之助の関心の町が有るのはパナソニックの工場があるからです。館内の展示は、松下幸之助94年の生涯を1章から7章の「道」にたとえ、章ごとに標題を持って、経営観や人生観を学ぶ展示構成となっています。

「6つのテーマ」を、「家事業を」「安心を」「自由を」「感動を」「思いやりを」「新定番を」に分類して展示されています。

松下幸之助の「ヒストリーウォール」は、社会背景や時代ニーズに呼応したパナソニックのモノづくりの取り組みを歴代製品約2000点が紹介されています。

ものづくりイズム館
2018年3月、パナソニック創業100周年を記念してオープンした展示館です。



ものづくりイズム館と「浮くかたち一睡」記念碑

我々はまず大きな部屋に案内され、展示館の展示内容を放映で見せて頂き、手荷物はこの部屋に置き館内をゆつくりと見学しました。

見学後のVG概輪の連絡先もこの部屋でさせて頂きました。

「マスターピースギャラリー」では、くらしを豊かにしてきた製品約150点



パナソニック坊や100体の前記念撮影

松下幸之助の「ものづくりに受け継いだ数々の先人の「ものづくりにスピリッツ」が感じられました。

園内にはカスケード滝があり、桜と水のコントラストも楽しめます。

公園には、創業100周年記念モノニュメント「気流風になる時2018」が設置されました。



記念モノニュメント 気流風になるとき

この館では、日々の暮らしを、より便利に、より豊かに、新たなくらし文化を創造してきた歴代の数々の家電商品も展示しています。昨年8月に梅田の「ReLifeサロン」を

2021年9月度行事予定
 古代から歴史ある“まち”：高槻市宮田町
 創業100周年以上の信用を第一にする「西島製作所」
 月 日：2021年9月16日(木)
 場 所：JR富田駅 改札出口 集合
 内 容：「西島製作所」本社工場見学
 その他：1) 雨天決行
 2) 詳細は別途配布資料をご参照下さい。

2021年10月度行事予定
 未来を見据えたまちづくりに進む：茨木市
 秋の川端通りを散策し「川端康成文学館」見学
 月 日：2021年10月14日(木)
 場 所：JR総持寺駅 改札出口 集合
 内 容：川端康成文学館見学
 その他：1) 小雨決行
 2) 詳細は別途配布資料をご参照下さい。